



東京都立七生特別支援学校

ICT通信



<http://www.nanao-sh.metro.tokyo.jp/>

〒191-0042

東京都日野市程久保 843

電話 042-591-1095

ファクシミリ 042-593-5537

校長 黒澤 一慶

第 1 号

令和5年7月20日発行

現在本校では、ICT環境の整備を進めており、教育・学習におけるICT機器の活用に取り組んでいます。そこで、本校では昨年度より「ICT通信」を発行し、校内のICT機器やICT環境、そしてICT機器を活用した学習の様子を紹介しています。今号では、「GIGA 端末」について紹介いたします。



ICT機器の紹介

GIGA 端末とは、GIGA スクール構想の一環として、国公立及び私立の小中学校・特別支援学校の児童・生徒に配備されている、1人1台端末です。

GIGA スクール構想とは、1人1台の端末と高速通信環境の整備をベースとして、Society 5.0の時代を生きる子供たちのために「個別最適化され、創造性を育む教育」を実現させる施策です。GIGAは「Global and Innovation Gateway for All」の略で、「全ての人にグローバルで革新的な入口を」という意味が込められています。令和2年度より運用を開始し、授業内での利活用だけでなく、週末の御家庭への貸与も進めております。また、端末自体の管理はデータ上で取り扱うこととし、貸出方法をペーパーレスにすることで、教員の申請の利便性を図っています。子供たちがICTを適切・安全に使いこなすことができるようネットリテラシーなどの情報活用能力を育成していく為にも、今後もICT環境の整備を進めていきます。



デジタルサポーター（ICT支援員） 大窪 千紗 さん

本校では、令和2年度よりデジタルサポーターの制度を活用しています。デジタルサポーターとは、デジタル環境の整備に合わせ、授業や校内研修、校内環境整備、校務支援など、学校でのICT活用を支援する外部人材のことです。主に、授業や校内研修で使用するICT機器・ソフトウェアの設定や操作方法を説明したり、デジタル教材の作成に関わったりといった業務を行っています。





ICT機器の活用

小学部6年生の生活単元学習では、きゅうりとミニトマトの栽培を行っています。タブレット端末のカメラ機能を使い、児童は自分が育てている苗の写真を撮りました。

撮影した写真は、自身のGIGA端末のコミュニケーションアプリ「Microsoft Teams」内で、パワーポイント等に貼り付けることで、植物の生長記録を残しています。葉や実の生長を記録し、友達と見比べたり、発表したりする活動をしています。GIGA端末をスムーズに操作し、興味・関心をもって、意欲的に学習に取り組む姿が見られます。



中学部3年生の音楽の時間では、1人ずつGIGA端末を用意して、「Make It」というアプリを用い、音楽記号をクイズ形式で答える活動をおこなっています。教員が作成した問題をそれぞれの端末に配布することができます。問題によって、選んだり、線でつないだり、マッチングしたりして答えます。GIGA端末を使うことにより、生徒は自分のペースで問題に答えることができます。また、理解度に応じて、3段階にステップアップも図っています。適宜、サウンドが鳴ったり、正解するまで回答できたりすることで、生徒も集中して学習に取り組んでいます。

